

1968. 8. 3.

No. 85

発行所 福生町役場

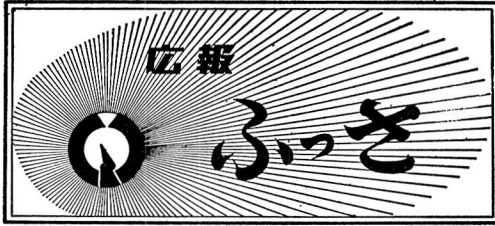
発行兼 金西調査室  
編集人

電話51-1511・内線204

—町の人口—

昭和43年 7月 1日現在  
 住民台帳人口36,448人

内	}	男	17,928人
		女	18,520人
		世帯数	10,692戸
		(増)	359人
		6月中	(減) 301人



## にぎわう町民プール

7月14日から開場した町民プールは、つゆあけと共に毎日 1,000名以上がおしかけ、歓声と水しぶきでいっぱいだ。

多摩川の汚染により、長い間水泳は禁止されていただけに、満々とたたえられた青い水中を泳ぎまわるみんなの表情にも喜びはかくしきれないようだ。

照りつける太陽と青い水、甲ら干しをする黒い顔々、町民プールはまさにカッパ天国である。

### 季節の話題

#### 夏やせをふせこう

暑いとからだがかびくどく疲れるものです。これは体内の物質代謝が盛んでたくさんエネルギーを消費するからです。たとえば、気温が二十度のときと、三十度のときと、同じ作業量でも、後者のほうが二十倍以上も疲れるといわれています。

このため体力のおとろえが、いわゆる「夏やせ」となっており、これをふせくのです。

これをふせぐには、まず、アルカリ性の食品をとることが第一です。野菜、くだものです。また汗で体内のカルシウムが失われますから、これを補うため、牛乳などを飲むことです。胃腸も弱りがちになりますから、消化しやすいい栄養価の高い食事をとる必要があり、ビタミンBを多く含む牛の肝臓、にんじんのりなどがよいでしょう。

ともかく、あっさりしたものがいい。暑い季節こそ、できるだけ工夫をこらし、家族全部の健康を守ってやるのが主婦のつとめであり、ご自身のためにも、このようになります。



# 「福生町水道料金値上げ 反対に関する請願」は不採択

## 収入役には 篠崎俊夫(前教育長)氏

### 第三回定例会議

本年度第二回定例会議は、六月二十日から七月一日まで十二日間の会期をもって開催されました。会議は松本平九郎議員外二名の一般質問から始まり、陳情、請願五件、昭和四十三年度福生町一般会計補正予算第一号など議案十九件について慎重な審議を行ない、「明道五三」号線舗装に関する請願書と建設委員会に付託し、他は原案どおり可決しました。

主な内容はつぎのとおりです。

#### ▽「福生町水道料金値上げ反対に関する請願」は不採択

加美平、熊川両団地の自治会から請願のでいたこの問題は、三月十二日の定例会議で福生町水道料金問題特別委員会に付託され、その後六回にわたり特別委員会を開催し、慎重に審議しましたが、水資源の確保を計るための水道拡張事業の推進には、料金の値上げはやむを得ないと結論に達し、不採択となりました。

#### ▽上水道事業に対する国の財政措置に関する意見書を提出

調査室を企画調査室に改め、新しく予算事務を含め、つぎの事務をおこなうことになりました。

#### ▽新市制実現に関する要望決議

現在、市制を実現するために人口五万人以上でなければならぬが、三重県の久居町が発起人となり、人口三万以上でも市制を実現できるよ、福生町を含む全国三十二の町が新市制実現期成会を結成し、政府及び国会に強く要望することを決議しました。

#### ▽福生町の課に関する条例の一部改正

調査室を企画調査室に改め、新しく予算事務を含め、つぎの事務をおこなうことになりました。

#### ▽福生町水道給水条例の一部を改正

今まで、新しく水道をひく場合加入金として七〇〇円徴収していたが、口径別に分担金としてつぎの金額を八月一日からおさめてもらうことになりました。

口径	十三ミリ	一五〇〇〇円
二〇	二〇〇〇円	
二五	二五〇〇円	
三〇	三三〇〇円	
四〇	六〇〇〇円	
五〇	七〇〇〇円	
七五	一三〇〇〇円	
一〇〇	二四〇〇〇円	

#### ▽福生町水泳場設置及び管理条例を改定

七月十四日から開場した町民プールの管理条例がまじりました。

#### ▽福生町印鑑条例の一部を改正

印鑑条例の改正がおこなわれ、七月一日からつぎのようになります。

#### ▽新市制実現期成会を結成

調査室を企画調査室に改め、新しく予算事務を含め、つぎの事務をおこなうことになりました。

#### ▽十月一日から東京都町村交通災害共済組合ができます

この制度は、交通事故にあつた人を救済するために新しくつくられた制度で、十月一日から実施することになりました。

外国人登録証明書など行政庁発行の写真をブレスしたものを提出すれば、登録することができます。代理人申請の場合、委任状と印とどまりませぬが、委任状の他に必要とした本人の来られない理由の証明書は必要となります。

#### ▽福生町消防本部を設置

福生町役場内に消防本部を設置することがまじりました。

#### ▽収入役に篠崎俊夫氏

秋山誠一氏の任期満了により、新しく篠崎俊夫氏(前教育長)が収入役に選任されました。

#### 略歴

昭和19年 満州帝國大同学院卒  
昭和27年 世田谷区収入役  
昭和35年 福生町助役  
昭和35年 福生町教育長  
現在に至る

#### ▽昭和四十三年年度一般会計補正予算第一号

歳入歳出予算の総額にそれぞれ九九、一九八千円を追加し、予算総額は七億、七六六万、千円となりました。

▽昭和四十三年年度福生町と畜場特別会計補正予算第一号  
歳入歳出予算の総額にそれぞれ一〇万、千円を追加し、予算総額は二億、七六六万、千円となりました。



会費は、年齢ご五、四、中卒以下は三、三、門で、昭和四十三年度に限り、一、八、五、中学生以下の者、一、門で、死亡した場合には五、万円の見舞金が、また負傷の度合に応じてそれぞれの見舞金が支給されます。なお、加入方法など詳しいことは、後日お知らせします。

# “人口三万で市制を”

## 福生町で全国期成会を開催

七月十八日、「人口三万でも市制を実現できるように」と北は北海道登別町、南は山口県南陽町等十五町の町長、議長等五〇名が集り三重県久居町長を会長とする新市制実現全国期成会の総会が福生町役場で開催されました。

この期成会は、町村合併促進法や市町村合併特例法などの適用を受け、昭和二十九年から三十年にかけてきた人口三万以下の市が現在二二、人口四万以下の市が一三三もあるにもかかわらず、現在の地方自治法では人口五万以上でなければ市制がひけないのは不合理であると、市の形態をもつ三十町が結束して発足したものです。

挨拶する久居町長



参加した町は、三万人以上の人口をかえ、行政面で市との格差に悩んでいるところが多いだけに、市制実現への運動方針などが熱心に討議され、八月の臨時国会を前に各地区選出の議員の署名を実施し、十二月の通常国会で、地方自治法の改正をさせよう、関係各方面に働きかけることをきめました。

期成会の構成はつぎのとおりです。

- 会長 三重県久居町長
- 副会長 北海道登別町長
- 茨城県岩井町長
- 東京都福生町長
- 滋賀県守山町長
- 山口県南陽町長

### 助 役 森田幸造氏 収入役 秋山誠一氏 が退職

このたび、任期満了に伴い、六月二十六日付で、助役森田幸造氏六月三十日付で収入役秋山誠一氏が退職されました。  
なお教育長と助役の後任者は未決定で、現在空席です。

# 町民プールが完成

## 幼児用、児童用プールは来年以降に建設

このたび、福生緑地（通称柳山公園）の整備計画の一つとして、多摩橋筋に長さ50メートル、巾25メートルのすばらしい一般用プールが総工費一〇〇〇万円をかけて完成し、七月十四日から開場しました。

今年是最深部5メートルのプールと太陽広場の一部が完成しただけですが、全体計画として幼児用の徒渉池や児童用の25メートルプールは来年以降に完成する予定です。

完成図は下図のとおりですが、これらがすべて完成すれば、柳山公園は、緑の木々や花に色どられたすばらしい憩いの場となるでしょう。

一般用プールは、つぎのとおり開場されておりますので、誘いあっておかけください。

開場期間 7月14日〜9月10日

午前10時〜午後6時  
30分

使用料 2時間につき

大人（高校生以上） 40円

小人（中学生以下） 20円

ただし、超過料金として、一人

一時間につき大人20円、小人10円  
使用できない方

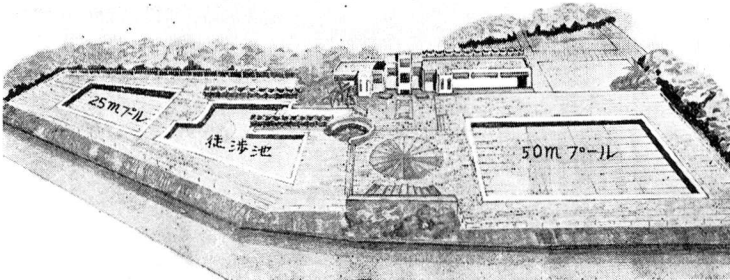
- 1、酒気をおびている者
- 2、伝染性疾患がある者
- 3、病後衰弱者
- 4、12才未満の者で付添人（大人）のないもの
- 5、風紀を乱すおそれのある者
- 6、係員の注意に従わない者

### 注意事項

- 1、衣類、携帯品は簡素に、貴重品は持ってこないように（大きいもの、長いもの）
- 2、水泳場へは、直接水泳に使用するもの以外は持ちこめません。
- 3、プールサイドへは、水着にならなと入れません。
- 4、危険と事故防止のため、掲示されている諸注意、係員、放送等による指示には必ず従ってください。これ等の注意を無視して事故をおこしても、責任は負いかねます。

なおプール前には、バスの停留所もできました。

福生町営水泳場完成図



50mプールは鋼製  
水泳場の場所は、以前砂利採取が行なわれたため軟弱で、コンクリート製のプールですと、沈下による破損をおこしやすいので、コンクリート製の杭を打ちこんで基礎をつくり、その上に鉄板を溶接してつくられました。補修が簡単、水が一段ときれいに見える、軟弱地盤に適すなどすぐれた特長があります。

# こどもに愛の一声を

## みんなで少年の非行や事故を防ぎましょう

こともまたは長い夏休みに入りましたが、この時期は一種の解放感から、こどもの犯罪や事故がふえる時期です。

あらゆる面でこどもに気をつけ休みが終ってからまた明るい気持ちで登校できるよう指導いたします。

### 非行防止

1、夏休みは親子が話し合いの場を持つ絶好の機会です。レクリエーション等を利用して、つとめてこどもといっしょに過ごすようにしましょう。

おとし穴が

いっぱい



飛んではしゃぎまわっています

使用法はよく確め、こどもたけでさせないようにしましょう。

### 三ない運動

1、休み中は読書の機会が多くなります。こどもが買ったり、借りた本は十分注意しましょう。

少年相談所  
こどもの生活や行動に不審をも

## 参議院議員選挙の投票率は

# 六七・五%

参議院議員選挙は七月七日、町内七カ所の投票所でおこなわれました。

天候に恵まれたこの日は、朝から出足もよく、町の各投票所もほとんど六五%以上の投票率で平均投票率は六七・五%と前回(昭和四十一年七月)を上回りました。しかし西多摩郡の市町村のなかでは最低の投票率でした。

開票結果つぎのとおりです。  
東京都選出  
投票総数 一五九三〇  
有効投票 一五〇二六  
無効投票 九〇四

阿部 憲一(公) 三〇七四  
安井 謙(自) 三〇五八  
うらべ秀男(社) 二六三五

ったときは、よく本人と話し合い改めさせるか、警察の少年相談所を気軽にご利用ください。

### 誘かい防止

最近こどもの誘かい事件があたりから起きています。「お父さんが入院した」「チョココレットを買ってあげよう」「自動車に乗せてあげよう」などの誘いの手が多くみられます。誘われても決してついていけないよふだんからいつの間かせましょう。

石井 桂(自) 一八〇二  
松下 正寿(民) 一七四二  
米原いたる(共) 一四六八  
(以下省略)

全国区選出  
投票総数 一五九二四  
有効投票 一五二四四  
無効投票 六八〇

三木 忠雄(公) 二七四五  
石原慎太郎(自) 一六七九  
鈴木 強(社) 一二七七  
たぶち哲也(民) 一二〇六  
小笠原貞子(共) 八七九  
青島 幸雄(無) 七五六  
長谷川 仁(自) 七二一  
(以下省略)

## お茶の間メモ

### ◆夏の台所をきれいに

夏は、台所のゴミがすぐ腐ります。ポリバケツにフタをしておくとうณหภูมิがあがったときも、悪臭を放ちます。

流しのすみにあるゴミ入れ、ガスレンジの下に流れた煮物の汁なども悪臭の原因になります。流しの下の物入れもあぶない。使い残しの調味料、野菜くず、たなの上のわずかなこぼれも腐ります。

たなに悪臭がしみこんだら、中性洗剤で洗い、天日で乾かします。そのほか、冷蔵庫の中の清潔に排水管もゴミがつまらぬようときどき掃除したいものです。

### ◆むぎ茶

夏には欠かせない飲物です。買って使ったむぎ茶をもう一度いりなおして使うと、ずっとおいしくいただけます。

### ◆扇風機

扇風機の風は、二メートルぐらい離れて当てましょう。からだの一部だけひやすと、体温の調節がくるって、疲れたり、かぜをひいたり、頭痛がすることがあります。

また寝るときには必ず止めましょう。



# サラリーマンの奥さんも

## 国民年金に加入しましょう

普通サラリーマンの家庭では、ご主人は勤め先で、厚生年金や共済組合などの年金にはいっているの、老後や万一の事故のときに年金を受けることができます。

しかし、奥さんが年をとったりまた、かりに事故などにあっても、しかも、これを保障するものは何もありません。

そこで、これを機会に奥さんも自分の年金をお待ちになって、生活の備えをなさってはいいかかでしょうか

**加入資格** 明治44年4月2日以前に生れた20才以上

のサラリーマンの奥さん  
 20才以上 34才以下  
 二百円

かけ金をかけている途中で、万一事故があったときでも、障害年金、母子(準母子)年金、遺児年金、か婦年金といった年金が得られます。

加入希望者は、印鑑を持参して住民課年金係までお出かけください。なお詳しいことは、年金係へお問い合わせください。

# 節水にご協力を!

夏はどこのご家庭でも水を使う量が多くなります。

洗たく、水まき、自動車の掃除に……と水の使用量は急に増えます。また各学校のプールも多量の水を使います。

現在町の水道は水不足ということはありませんが、一度にどっと使用されますと、ポンプの揚水量に限度がありますので、水道の出が悪くなります。お互に無駄な水を使わないようご協力ください。

道路などで水がもれていましたら、すぐ水道課へご連絡ください。

TEL 51-1511  
 内線 252



# 軍人恩給の請求をお早めに

もと軍人軍属で、外地での戦務加算年を加えますと軍人恩給を受ける資格のある方で、請求手続きをしていない方が沢山おられると思われます。

この恩給の請求は、昭和四十四年九月末で時効となりますので、請求手続きをしていない方は早目にお願ひします。遺族の方の扶助料は、今年の九月末で時効です。詳しいことは民生課福祿係にお問い合わせください。

## 行政相談日は

### 第三水曜日に変更

国民年金と郵便局、国鉄、電々公社など国と関係のある機関の仕事に対する不満をきいて、適切に解決してくれる行政相談は、いままでも毎月第二火曜日におこなっておりましたが、都合により七月から第三水曜日に変更になりました。

## ありがとうございます

### 十勝沖地震災害見舞金

富士見台内

富士見婦人会 五、〇〇〇円

熊川団地 一、〇〇〇円

第一中学校三年生、六、〇〇〇円

カ 一年三組 四、三〇〇円

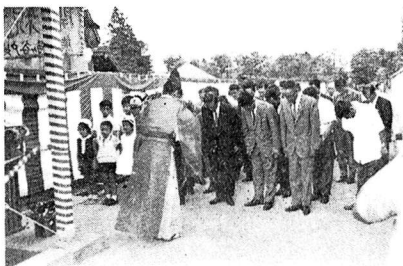
福祿係では早速目赤に送付いたしました。

## 大学水泳部を招待

### 一町民プール開場式—

7月14日午前10時から、町民プールの開場式がおこなわれましたが、式の終了後招待した学芸大学水泳部員の模範泳ぎと、慶応大学シンクロナイズスイミングチームによる演技がおこなわれました。

模範泳ぎの古代泳法では、わたくしたちが昔から多摩川で泳いでいた横泳ぎやゆき手などいろいろな型が披露されました。また、シンクロナイズスイミングチームは、リズムにのって青い水中に見事な躍動姿を展開し、みんなじっと見とれていました。



## ほくらはもう安全だ 熊川に地下横断道が完成

熊川農協前の国道16号線に、都内でもめずらしい地下横断道が完成し、7月7日午後3時から地元児童も参加して竣工式がおこなわれました。

これは国が約300万円をかけて造ったもので、地下道内はタイル張り、明るい照明もつきとてもきれいです。

いままでは、ここは見通しきかず、車はすごいスピードで通る所だけに児童の登下校は、みどりのおばさんがいましたか、これで児童はもちろん、一般の方もさう安心、と大喜びです。なお、この横断道の完成により、みどりのおばさんは第二小前に立つことになりました。



# この人に聞く

## 福生の百年 (その2)

⑮

木 村 久 三 郎 氏

明治15年生 85才



今月は、福生で生れ育ち長い間熊川小学校の教壇にも立った木村久三郎氏を訪れ、昔の学校生活などを聞いてみました。

先生の小学校時代は……

わたしの小学校時代は、明治二十一年頃で、学校は現在の宮本橋の近くにあり、東多摩小学校といひ、尋常四年、高等四年を学びました。

クラスは三〇名、全生徒も一五〇名ぐらいで、一人の先生が何学年も受持つ複式学級でした。校舎はガラス窓などなく障子で、先生がよく障子ははりかえていたのを覚えてます。

どんな学級を学びましたか

読書、算数、体操、修身、唱歌、図画、裁縫(女子)などです。

尋常のときは、石板を使い、書いては消し／＼使ったものです。先生にまらをもらうと、消さないで、家に持ちかえり、親にみせたこともあります。習字は半紙をとし、その上に何回も何回も紙が真黒

になるまで練習し、元日に書きだめをして、教室いっぱい飾りました。

高等科のときの体操は、ちようど日清戦争のときで、学校で背のうやみ銃を購入し、教練をよくやりました。夜間演習をしたこともあります。

当時の服装は……

男は筒袖の着物に羽織、はきものは、わらぼうりか下駄で、女子は髪を結い、長袖の着物に下駄はきで、ランドセルなどなく、みんな風呂敷でした。

弁当はもっていきましたか

学校から遠い人だけがもってききました。さつまいもがほとんどでそのほか焼もち、栗、餅などでした。学校の前に団子屋があり、団子ですます人もありました。これは大変食べたくなかったです。

当時の家庭での食事は引割ごはんなか栗で、お米はほんとうに高価なものでした。

いまの子どもたちは、完全給食

になり、本当に幸せであると思います。

運動会などはありましたか

在学中、二回はありました。校庭が狭いため、今の柳山の先の河原の砂地の広い所に運動場をつくり、彩葉の飾門をつくったり、万国旗などで飾りたいへんにぎやかでした。

宿題はありましたか

なかったですね、今のことも毎日勉強に追われているようですが、当時は家に帰ると、暗くなるまで毎日遊んだものです。

ただ、先生はとてもしびしかったですね。福生の学校は大変教育熱心で評判がよく、西砂川から十人ぐらひ、また熊川には高等科がなかったため、熊川の生徒もきていました。

小学校時代で印象に残っているものは……

わたしの修学旅行です。これは村でお金をだしてくれ、卒業生九名により江の島、鎌倉へ四泊五日の徒歩旅行をしたことです。

なにしろ、福生一厚木一江の島一鎌倉、一日十里も歩くのですから、いま考えると全く歩くに疲れたものだと思います。

帰りは鉄道を利用しましたが、はじめに広い海を見て全く楽しいものでした。

熊川小学校の先生をなされたそうですね……

き、復員して草花小、羽村小、熊川小、加住小と教員生活を送りました。熊川小は大正六年から昭和二年までです。当時熊川の学校は熊川神社の境内にあり、校長一人、あとわたくしと助教員一人で、尋常を一人、高等を一人で教えました。生徒は全部で五〇名ぐらいだったでしょうが、

熊川の生活の思い出は……

村の青年のための朝学はなつかしい思い出です。

当時、村の青年の知識を向上させるため、青年補習夜学があったのですが、昼間農業で疲れている青年には夜学よりも朝学の方がよいと、校長先生とわたしで、毎朝四時から三〇名の勤労青年に、ランプの光で勉強をおしえました。

生徒は勉強が終るとすぐ農業ができるように服装はみんな野良着でした。

わたしは毎朝三時半に起きて自転車通いました。朝学を終るとすぐ小学校の勉強がはじまりますので、頭をこかしている暇もないくらい忙しい、当時髪をわけていたのですが、坊頭にしてしまいました。

この朝学は大変好評で、那視学から大変はめられました。

当時の生徒の様子は……

熊川村はほとんどが農家で、卒業後は、男も女もほとんど農業の手伝いをして進学などはありません。

なりました。

ほとんどの家庭が、早く卒業させて働いてもらうことをのぞんでいたようです。高等科へ進む人も限られた人でした。

また、夏休みもなく夏は半日でかいこの忙し時は、かいて休みの二週間から三週間ありました。生徒はみんなとてもすなおで、冬の寒い日も火の気のない所で、実によく勉強したと思います。

当時と比較してみますと、今の生徒はあらゆる面で恵まれすぎていると思います。

現在の教育について感じることは……

昔の教育は暗記主義のようなどころがありました。たとえば天皇の名前を暗記させるなどのように現在では教育方法もだいぶ変わってきたと思いますが、道徳面の教育は昔も今も必要ではないでしょうか。若い人たちのいろいろな問題を聞くたびにこのことは痛切に感じます。

また、町の校舎は全部立派な防音校舎となったようですが、これからの教育行政が益々発展することを願ってやみません。

木村さんは、懐しそうに自分の小学校時代や熊川の教員生活を語ってくれました。

明治、大正、昭和と町の教育について語る木村さんのお話には教育に対する深い情熱が感じられました。